

FSCおよびEUDRについてよくある質問(FAQ)

日本語参考訳

セクション1：欧州連合森林破壊防止規則（EUDR）について

1.1 欧州連合森林破壊防止規則（EUDR）とは何ですか？

EUDRは、特定の商品に関連する森林破壊および劣化の問題に対処するための、新しい欧州規則です。欧州および世界で、「森林破壊のない」市場の創出を促進することを目的としています。

1.2 EUDRの法律原文はどこで読むことができますか？

EUDRの法律原文は、[欧州委員会の公式ウェブサイト](#)に、24言語で公開されています。

1.3 EUDRが導入されたのはなぜですか？

EUDRは、森林破壊が環境や社会に及ぼす重大な問題に対する取り組みとして導入されました。森林破壊に関連する特定製品の輸出入を規制することにより、森林破壊がもたらす生物多様性の喪失や気候変動、人権侵害といった悪影響の軽減を目指しています。

1.4 EUDRの主な目的は何ですか？

- EUDRの主な目的は、FSCのミッションや大志と一致しています。EUDRの目標は以下の通りです。
 - 持続可能で責任ある商品調達を促進する。
 - 森林破壊、森林劣化、違法伐採を防止する。
 - サプライチェーンにおける透明性とトレーサビリティを高める。
 - EU市場に出回る製品が、森林破壊を伴わないものであることを徹底する。

1.5 どの商品がEUDRの適用対象ですか？

EUDRは、森林破壊とよく関連のあるとされる製品を対象を絞っており、以下が含まれます。

- 牛肉
- 大豆
- パーム油
- カカオ
- コーヒー
- ゴム
- 木材・木材製品

なお、EUDRにおいて、合法的で森林破壊も伴わず、「森林劣化も伴わない」ことが要求される商品は、木材だけであることにご注意ください。

特定の加工製品または原材料がEUDRに含まれているかどうか不明な場合、EUDRの附則Iに、選ばれた製品の概要が記載されています。例えば、木材の場合、パルプおよび紙はEUDRの適用範囲に含まれます。ゴムについては、新品のニューマチックタイヤ（空気タイヤ）はEUDRの対象になります。附則は[こちら](#)で確認できます。

1.6 EUDRにおいて「森林破壊のない（森林破壊を伴わない）」とはどういう意味ですか？

EUDRの定義において、「森林破壊のない（森林破壊を伴わない）」とは以下を意味します。

「(a)関連製品が、2020年12月31日より後に森林破壊を受けていない土地で生産された関連商品を含んでいるか、餌としているか、または関連商品を使用して生産されていること。また、

(b)木材を含有、または木材を使用して生産されている関連製品の場合、その木材は、2020年12月31日より後に森林劣化を引き起こさずに森林から伐採されたものであること。」

1.7 EUDRはどのような仕組みで機能するのですか？

EUDRでは、EUDR適用対象商品のサプライチェーンに関与する事業者に対して、一定の義務を課します。これらの義務には、森林破壊リスクを評価・低減するためのデューデリジェンスの実施や、EU管轄当局への地理的位置情報の提供などがあります。

1.8 EUDRにおけるデューデリジェンスとは何ですか？

EUDRにおいて、デューデリジェンスとは、事業者（最初の投入者または輸出者）および仲介・流通業者（製品を市場に提供する事業者）が、それぞれのサプライチェーンに関連する森林破壊・劣化リスクを評価、管理するためのプロセスを指します。このプロセスでは、潜在的なリスクを特定し、低減措置を実施し、定期的に監視・報告します。そのため、これらの事業者は、原材料がサプライチェーンをどのように通ってきたか、また特定されたリスクおよび低減措置について示すデータを提供する必要があります。

1.9 デューデリジェンスと新しいベンチマークシステムの関係は？

EUDRの施行日（2023年6月29日）から18ヶ月（約1年半）以内に、EU委員会は各国を、森林破壊・劣化リスクのレベルによって分類します。デューデリジェンス義務は、各国のリスクレベルに対する評価基準によって異なります。例えば、EUDRの対象となる製品を調達する際、「低リスク」と分類された国から調達する場合は、簡易デューデリジェンスを適用することができます。

1.10 誰がEUDRの影響を受けますか？

EUDRは、例えば適用対象商品を市場に投入、仲介・流通または輸出する事業者や、規則の施行責任を担うEU管轄当局など、幅広いステークホルダーに影響します。

1.11 EUDR不遵守の場合はどうなりますか？

EUDRを遵守しない場合、罰則、罰金またはEU内での市場アクセス規制が適用される場合があります。処罰の重さは、不遵守の程度や、具体的にどの規定に違反しているのかによって異なる場合があります。

1.12 EUDRはEU市場に限定されますか？

EUDRは主に、EU市場に投入される製品に適用されますが、国際サプライチェーン全体を通して責

任ある調達を奨励することにより、世界全体にインパクトを与えると見込まれています。

1.13 EUDR遵守を確実にするため、企業は何ができますか？

確実にEUDRを遵守するには、徹底したデューデリジェンス評価を行い、正確な記録を維持し、規則に関する最新情報に常に注意することが望まれます。また、EU委員会の公式FAQや業界団体、信頼性の高い強固な認証制度、持続可能なサプライチェーン管理の専門家などに、助言を求めることもできます。各EU加盟国のEU管轄当局がEUDR施行の責任を担い、遵守状況を監視します。

1.14 EUDR管轄当局の指定はいつ行われますか？ 欧州連合木材規則（EUTR）の施行を担当した当局と同じ機関が担当するのでしょうか？

EU加盟国は2023年12月までにEUDR管轄当局を指定することになっています。EUDR管轄当局は、EUTRの施行機関と同じであるとは限りません。

1.15 EUDRについて、またEUDRの要求事項についての詳しい情報はどこで入手できますか？

規定内容や遵守の指針などを含む詳細情報は、[欧州連合の公式ウェブサイト](#)に掲載されています。加えて、業界団体や、信頼性の高い強固な認証制度、持続可能な森林バリューチェーンの専門家などからも、価値ある資料や支援を得られます。

1.16 EUDRの施行スケジュールは？



(2024年12月に決定された延期が反映してあります)

1.17 EUDRに関する詳細情報を受け取りたいのですが、どこで入手できますか？

利害関係者の皆様には、EUDRに関するEU委員会の公式な「よくある質問（FAQ）」文書をお読みいただくことをお勧めします。FAQはEU委員会によって定期的に更新され、[こちら](#)に掲載されています。

セクション2：EUDRとFSC

2.1 Forest Stewardship Council（FSC）とは何ですか？

Forest Stewardship Council®（FSC®、森林管理協議会）は、環境・社会・経済の3つの観点に同等に重きを置く非営利組織であり、1.5億ヘクタール以上の森林を認証する、持続可能な森林の世界的基準です。「Forest For All Forever（みんなの森をいつまでも）」というミッションのもとに、健全で回復力のある森林の保護と拡大のために活動するFSCは、NGOや消費者、そして企業からも信頼されています。

2.2 EUDRとFSCの関係は？

EUDRとFSCは、違法伐採と戦い、森林破壊および劣化を防止し、持続可能な調達を促進するという目標を共有する、補完的な取り組みです。EUDRとFSCは、相互に補強し合う関係にあります。

2.3 企業はFSC認証を使って自動的にEUDR遵守を達成できますか？

いいえ、認証制度で、企業は、EUDRの定めるデューデリジェンス義務から自動的に免除されるわけではありません。しかし、信頼性の高い強固な認証制度を使用する企業は、その認証制度がEUDRの要求事項に対応しており、関連製品の地理的位置情報を提供している場合、EUDR遵守の目的に使用することができます。実際に、EUDRのデューデリジェンス要求事項を満たすためにFSCをお使いいただくこともできます。詳しくは下記の回答をご覧ください。

2.4 FSC認証は、企業のEUDR遵守をどのように支援していますか？

FSCはこれまで10年以上、EUDRの前身である欧州連合木材規則（EUTR）の実施にかかわってきました。そのため、FSCはEUのデューデリジェンスの概念を熟知しています。FSCは、森林由来製品が、責任ある管理がされている森林やリサイクル原材料、及びその他管理された供給源に由来していることを証明するための、信頼されよく認知されたシステムを企業に提供しており、EUDRの法的要求事項と持続可能性に関する要求事項の両方を満たしています。

2.5 FSC認証を適用できる製品は何ですか？ またEUDRの適用範囲とどの程度一致していますか？

FSCは主に、木材や木材製品、パルプ、紙、そしてゴムなどの森林由来製品を対象としています。FSC認証は、大豆や牛肉などの非森林由来製品には直接適用されませんが、EUDRの要求事項を満たすためにさまざまなサプライチェーンにも適用できる教訓や原則を提供します。

2.6 EUDRに準拠するためには、FSC認証が必須ですか？

EUDRにおいてFSC認証は義務づけられていません。しかし、FSC認証は、EUDRの法的要求事項、そして持続可能性やトレーサビリティに関する要求事項への遵守を実証するのに役立つ貴重なツールであると認識されています。

2.7 FSCはどの程度EUDRに対応していますか？

FSCは既に、EUDRの法的要求事項および持続可能性に関する要求事項に、強力に対応しています。FSCシステムは継続的な改善に努めており、現在FSCの規格や手順を、EUDRも含め世界と欧州の関連する持続可能性法令にさらに対応させるため、作業を進めています。FSCのEUDR適合強化の取り組みについては、[FSC.org/EUDR](https://www.fsc.org/EUDR)をご覧ください。

2.8 FSCは、EUDRに応じて遵守のためのツールを改定または新規開発していますか？

FSCでは、EUDRも含め欧州と世界の関連する持続可能性への取り組みに対する対応を徹底するため、そしてさらにFSC認証取得者のために付加価値を生み出すため、積極的にFSC規準文書の枠組みの見直しを進めています。この作業には、規格や認証手順の更新、そしてEUDRの影響を受ける企業の遵守を支援する、追加的な自主規格の開発も含まれます。また将来的には、調達に関する情報の収集・集約に役立つツールだけでなく、簡単かつ迅速にリスクアセスメントを実施するためのツールも提供します。

2.9 地理的位置情報は、EUDRおよびFSCの遵守の検証に際してどのような役割を果たしますか？

地理的位置情報では、正確な生産場所または調達地域が特定されます。これは、製品が、EUDRおよびFSCの目標に沿って責任ある森林管理の実施されている地域に由来するものであると確認するのに役立ちます。

2.10 FSCは、企業のEUDRトレーサビリティ要求事項遵守を、どのようにサポートできますか？

現在FSCのCoC認証は、サプライチェーンの全段階で、FSC規格の遵守を検証しています。2025年からはじめからは、FSCトレース（旧名：FSCブロックチェーン）により、企業はサプライチェーン全体にわたって製品の原産地データを伝達することができるようになり、これによりEUDRのトレーサビリティ要求事項を満たすことができます。

2.11 FSCでは、企業のEUDR地理的位置情報の要求事項遵守を、どのようにサポートできますか？

FSC認証森林の多くは、すでにFSC認証森林地域に関する地理空間データを提供しています。これに加えてFSCは、2024年6月までに、企業がすべてのFSC認証森林の地理空間的境界座標を収集する際の指

針と、この地理空間データを管理するための技術的プラットフォームを提供します。これにより、企業がEUDRの地理的位置情報に関する要求事項に適合できるよう支援します。企業はこのデータを、デューデリジェンス声明を通して管轄当局に提示することができます。

2.12 FSCの認証機関は、どのようにFSC規格とEUDR要求事項の両方への適合を評価することができますか？

FSCは定期的に関連認証機関と連絡を取り合っています。EUDRの評価基準を組み込むため、認証機関は監査・認証プロセスを改定することになります。これによりFSC認証取得者は、より確実にFSC認証によりEUDR遵守を満たすことができるようになります。

2.13 EUDRにおけるFSCの付加価値は何ですか？

FSCはすでに、EUDRに強力に対応しています。FSCは数々のユニークな特徴を提供しており、森林破壊と戦い、森林破壊を起こさないというコミットメントについて発信するために使用できる、最も強固で信頼できるシステムのひとつとなっています。以下はFSCのユニークな特徴の例です。

- マルチステークホルダープラットフォーム：環境・経済・社会の利害バランスを取りながら、異なる代表者が意見交換できるプラットフォームを提供する
- 継続的な改善：継続的にFSC規格を更新・向上し、森林管理の現場で役に立つソリューションを提供
- 環境的・社会的要求事項：環境的要求事項（森林破壊および劣化がないこと）と社会的要求事項（FPICなど、先住民族の権利尊重と保護）の両方を重視最先端のソリューション：ブロックチェーンなどの新技術ソリューションを試験導入し、関連森林製品の地理的位置情報取得とトレーサビリティを可能に
- 透明性と完全性：第三者検証システムによる保証と完全性

2.14 EUDRにおいて、企業、管轄当局、政府、小規模生産者および先住民族はFSCからどのような利益を得ることができますか？

FSCシステムに参加する企業には、持続可能な慣行を採用する動機が得られ、消費者が信頼する世界的に知られたラベルにアクセスでき、法令に対応するための負担を軽減でき、またEU市場にアクセス

できるという利点があります。FSCは、EUDR遵守を容易にし、また持続可能性へのコミットメントを示すのに役立ちます。

EU管轄当局は、製品が合法的で森林破壊や劣化がないことを示す、強力で信頼できるリスク軽減の証拠として、FSCを使うことができます。

欧州や世界各国の政府は、現場での政策施行やFSCが対応している関連森林規制への適合を実証を助けるツールとしてFSCを利用することができます。

FSCは30年にわたって、小規模生産者が所有森林で責任ある管理の実施し、市場にアクセスしやすくなるよう、協働してきた経験があります。小規模生産者やその支援組織は、認証取得により、デューデリジェンス支援、トレーサビリティ、文書作成・能力開発など、EUDR適合のために欠かせない要素を含む既存のツールやソリューションを使用できるという利点があります。

2.15 企業はどうすればFSC認証を効果的に使って、EUDR遵守を確実にすることができますか？

企業がEUDR適合の目的でFSC認証を効果的に使うためには、正確な記録を維持し、デューデリジェンス評価を実施し、EUDRの規則更新や変更の最新情報を常に確認するとよいでしょう。また、認証を受けたサプライヤーと対話し、業界専門家の助言を得ることもできます。

2.16 EUDR遵守のためのFSC認証の使用について、どこで追加アドバイスを受けることができますか？

EUDR適合のためのFSC認証の使用について追加のアドバイスを受けるには、FSC InternationalやFSCの各国事務所、業界団体、サプライチェーン管理と持続可能性の専門家に相談してください。また、ウェブサイトの「[EUDR & FSC](#)」のページを参照するほか、EUDR@fsc.org宛にメールで問い合わせることもできます。

FSC Global Development GmbH · FSC® F000100

Adenauerallee 134 · 53113 Bonn · Germany

T +49 (0) 228 367 66 0 · F +49 (0) 228 367 66 65

Geschäftsführer | Director: Kim Bering Becker Carstensen

Handelsregister | Commercial Register: Bonn HRB15990

